

広報見聞録

選手・ベンチが一丸となって掴んだ全道大会初の頂点  
北檜山ラウドネスが全道大会優勝の快挙

Koho - kenbunroku



9月15日、太陽グループ少年野球場（札幌市）で行われていた太陽グループ杯争奪第20回全道少年軟式野球選抜大会で、せたな町の少年野球チーム「北檜山ラウドネス」（2年連続3度目出場）が見事優勝し、全道優勝という初の快挙を果たしました。

8月に行われた檜山地区大会を突破し、9月14日からの同大会（全道14支部から16代表が参加）へ出場していた北檜山ラウドネスは、14日に開催された1回戦、2回戦を順調に勝ち進み初のベスト4へ駒を進めると、15日には準決勝で見事勝利。向かえた決勝では8回特別ルールにもつれ込み激戦を4-3で制し、全道優勝という快挙を果たしました。

優勝した北檜山ラウドネスは、来年7月頃に東京で開催される世界大会国内予選へ北海道代表として出場することになります。

●北檜山ラウドネス試合結果

- 【1回戦】 6-5 平岡カウボーイズ（石狩）
- 【2回戦】 5-2 稚内野球スポーツ少年団
- 【準決勝】 4-1 比布野球少年団（上川）
- 【決勝】 4-3 泉野イーグルススポーツ少年団（胆振）

編集後記

●先日、事比羅神社例大祭で人生初の神輿担ぎを体験しました。しかし、私は身長184センチと背が高い方なので肩が合わず、途中で肩から外れてしまったため、担ぐ回数が少なかったのですが、それでもかなりハードでした。真駒内神社例大祭も担ぐ予定でしたが、私が広報の写真撮影に専念できるよう、先輩たちの厚意で神輿担ぎを免除していただきました。しかし、その厚意もむなしく使った写真はわずか数枚。ほぼ全滅状態でした。なので、結局、ほとんどが手伝いの合間を縫って撮影していた尾野さんたちの写真に、もし自分一人だけに撮影を一任されていたらと思うとゾッとしました。尾野

●事比羅神社例大祭は2日間、素晴らしい秋晴れに恵まれました。私はそんな瀬棚の祭りを終え、北檜山もお手伝いに行つたんですが、富岡祭の最中に気づいたら、なんと携帯電話の紛失。そして本祭は雨で巡行中止と、記憶にない出来事が続き、個人的にも散々な結果でした。そんななか、北檜山ラウドネスがやってくれました！すごいですね。私もラウドネスOB（ホントです）としてうれしい限り。これまで指導をしてくれた指導者として、サポートをされた皆さんの力あつてこそですね。誕生日Vで男泣きする監督の写真に、もう泣きそうになりました。この間、サッカーが全道準優勝、野球が優勝と快挙が続き、子どもたちが頑張つてせたな町をPRしてくれているのに感謝です。す。こうした明るい話題があると町も元気になりますね！携帯無くした私も元気をもらいましたよ！（尾野

